

# 地域ナンバーワン(第一)のビジネスホテルへ

## 草津の頑張る企業 Vol 40

### 株式会社 草津第一ホテル

所在地：草津市若竹町5-5 営業時間：24時間営業  
TEL：077-562-2411 (宿泊療養施設のため臨時休業中)  
URL：https://www.kusatsu1hotel.com/

代表取締役  
北川 喜春 氏



今回ご紹介する「草津第一ホテル」さんは、栗東インターチェンジより車5分、JR草津駅より徒歩12分の立地にある客室数全174室の大規模ビジネスホテルです。

多くの客室を有し、宿泊料金を低価格に抑えておられますが、スタッフはアットホームな雰囲気でお客さまに親身になって対応しておられます。また、100台分の無料駐車場など行き届いたサービスは大変好評です。

ところが、昨年来猛威をふるう新型コロナウイルス感染拡大の影響により宿泊客が減少、経営を見直す必要に迫られました。そこで代表の北川さんは、コロナ禍でも満足いただける新サービスの導入と、こういう時こそ地域に役立つ取組みの2つに挑戦されました。

#### 感染防止対策と顧客満足度向上の両立

一つ目の取組みは、顧客とスタッフ双方の感染対策を行いつつ、顧客満足度向上を目指し、ホームページ上に設置するチャット型のフォームである「AIチャットボット」の導入です。この取組みにあたり、「小規模事業者持続化補助金 コロナ特別対応型」に申請、見事採択されました。

補助金申請にあたり、当所職員とともに事業計画の策定に取組まれた北川さんからは、「事業計画の策定を通じて、事業実施スケジュール等の整理ができました。何よりも自社の経営を見直す良いきっかけになりました。今後も地域ナンバーワン(第一)のビジネスホテルになれるよう努力していきますので、引き続きよろしくお祈りします。」とお声をいただきました。我々もそのご期待に沿うべく、一層の支援活動に努めてまいります。



導入したチャットボット

#### 一人でも多くの命を救うために

二つ目の取組みは、感染症による医療体制の逼迫が危惧される中、軽症者および無症状者の受け入れを決断されたことです。現在も宿泊療養施設として地域に貢献されています。「滋賀県からの要請を受け、通常のビジネスホテルは臨時休業とし、少しでもお困りの方に役立てていただこうとこの取組みを始めました。当社の取組みを通じて、1人でも多くの命を救えることを切に願っております。」と北川さん。

また、療養される方のメニューにも心配りが感じられます。併設するレストラン「つたいキッチン」とメニューを考えるにあたり、他府県の療養者がSNSに投稿した食事の写真や感想をリサーチし、「野菜が少ない、脂ものが多い、メニューが一緒に飽きる」といった声に着目し、野菜中心のヘルシーな料理で毎日変化をつけるように心掛けているそうです。



宿泊療養施設としての要請期間終了後は、滋賀県主導のもと専門業者による徹底した全室全館消毒を行った上で、通常営業を再開されます。通常営業再開の案内は公式HP等を通じて行われます。

今回の2つの取組みにより、顧客満足度の向上について深く考え、行動された北川さん。草津第一ホテルへの評価の高まりがますます期待されます。

### 草津第一ホテルさんが利用した小規模事業者持続化補助金を活用して 販路開拓に取り組みませんか？

#### ①小規模事業者持続化補助金〈一般型〉

補助上限：50万円(2/3補助) ⇒店舗改装、チラシ作成、広告掲載等

#### ②小規模事業者持続化補助金〈低感染リスク型ビジネス枠〉

補助上限：100万円(3/4補助) ⇒オンライン化ツール・システム導入、ECサイト構築等

活用をご検討の方は、中小企業相談所までご相談ください。